

=目次=

1. 重大事故情報等＝4件（6月26日～7月2日分）

- (1) トラック運転者酒気帯び運転の疑い等逮捕
- (2) 劇物（水酸化カリウム）紛失
- (3) タクシー強盗
- (4) トレーラのスリップ事故

2. 「個人タクシー事業における総合安全プラン2009」のお知らせ



【1. 重大事故情報等＝4件】（6月26日～7月2日分）

(1) トラック運転者酒気帯び運転の疑い等逮捕

～運転者に対する、飲酒運転・酒気帯び運転の禁止及び事故が起きたときの負傷者の救護義務の指導・監督並びに飲酒の有無等の確実な点呼の実施の徹底を！～

6月28日午前0時55分頃、茨城県でトラックが交差点にて信号待ちをしていた軽乗用車に追突し、更に衝突の弾みで軽乗用車が前方の乗用車に追突する玉突き事故となった。

この事故で、軽乗用車運転者が重傷、乗用車運転者も軽傷を負った。

当該トラック運転者は、事故後、負傷者の救護措置をすることなく現場から立ち去り、約6時間後、警察に出頭し、自動車運転過失傷害と道交法違反（救護義務）の疑いで逮捕されたもの。

なお、取り調べにおいて、当該トラック運転者は、「飲酒運転をしていたので怖くなって逃げた。」と供述している模様で、飲酒の有無については事故発生より約6時間が経過していることから、現在、警察が更に調べを進めている。

(2) 劇物（水酸化カリウム）紛失

～輸送の安全を確保するための管理の体制の徹底を！～

6月12日午前7時頃、京都府で運ばれた荷物の仕分け作業をしていた社員が腐食防止剤が入った6箱がなくなっていることに気がついた。

誤って別の場所へ配送されたとみて、配送先等を調べている。

水酸化カリウムは、劇物に指定されており、目に入ると失明する可能性がある。

(3) タクシー強盗

7月2日午前1時40分頃、愛知県でタクシー会社に犯人と思われる男から配車依頼があり、指示を受けたタクシー運転手は依頼場所へ向かったが、配車をした男に気がつかず通過してしまった。

その後、運転手は男のところに到着したものの、怒った男は謝罪する運転手を恫喝し、2回ほど足を蹴った。

運転手は身の危険を感じ現場から逃げたが、男から呼ばれたため戻ったところ、左顔面を数回殴

られて意識を失い倒れ、胸ポケットに入っていた現金を奪われた。

運転手はしばらくして意識を取り戻し午前2時40分ごろ警察に通報し、通報を受けた警察が逃走した男を逮捕した。

運転手は顔面が腫れるなどの打撲を負った。

(4) トレーラのスリップ事故

～運転者に対する、悪天候が運転に与える影響やジャックナイフ現象等のトレーラの運転に関して生じる様々な危険の予測及び回避の指導・監督の徹底を！～

7月1日午前6時22分頃、島根県で大型トレーラが欄干に衝突し、当該大型トレーラが欄干を突き破り車両の一部が路外にはみ出したもの。

なお、この事故によるケガ人はなかったが、高架橋約6m下にJR山陰線の鉄道車両が走行しており、この事故により、JR山陰線が一部運転を見合わせた。現在は運転を再開している。

報道によると、事故当時、雨で路面が濡れており、大型トレーラはスリップした模様で、現在、事故の原因等詳細について、警察が調べを進めている。



【2. 「個人タクシー事業における総合安全プラン2009」のお知らせ】

社団法人全国個人タクシー協会において、「事業用自動車総合安全プラン2009」に掲げた目標達成に向け、「個人タクシー事業における総合安全プラン2009」をとりまとめました。

主な内容は次の3点です。

- (1) 毎年、死亡事故件数（第1当事者）ゼロをめざします。
- (2) 毎年、飲酒運転ゼロをめざします。
- (3) 人身事故件数（第1当事者）を平成25年までに、1,260件以下（25%減）、平成30年までに840件以下（50%減）をめざします。

詳しくは、社団法人全国個人タクシー協会（代表：03-3985-7191）までお問い合わせ下さい。



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車交通局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、<jiko-antai@mlit.go.jp>までお寄せください

自動車交通局ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>)

バックナンバー (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/enzen/enzenplan2009/backnumber.html>)

